

## 「なごやSDGsグリーンパートナーズ認定優良エコ事業所」認定

2022年3月14日(月)

主催:名古屋市

SDGsには17の目標と169のターゲットがあり、名古屋大学では、環境やエネルギー問題にかぎらず、ジェンダー平等の推進や貧困と飢餓の撲滅等のテーマに、文理の壁を越えて長年にわたり取り組んできました。これらの成果をあらためて社会に発信し、国内外の多様な人々や組織と連携しながら、SDGs達成に向けてさらなる貢献をしていく目的で、SDGsプロジェクトを進めています。

こういった取組が評価され、令和4年3月に東山・鶴舞・大幸キャンパスが「なごやSDGsグリーンパートナーズ認定優良エコ事業所」に認定されました。



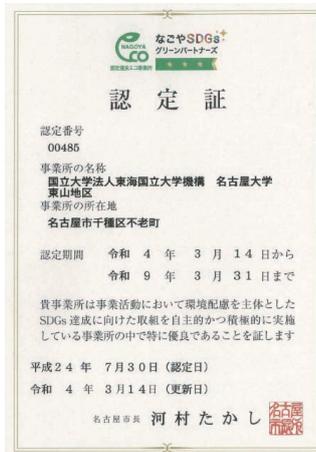
### ▶ 名大SDGsページ

<https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/declaration/sdgs/>



### ▶ 省エネ・環境活動の受賞履歴

<http://web-honbu.jimu.nagoya-u.ac.jp/fmd/03energy/jyusyou/index.html>



## 令和3年防災功労者内閣総理大臣表彰

2021年9月14日(火)

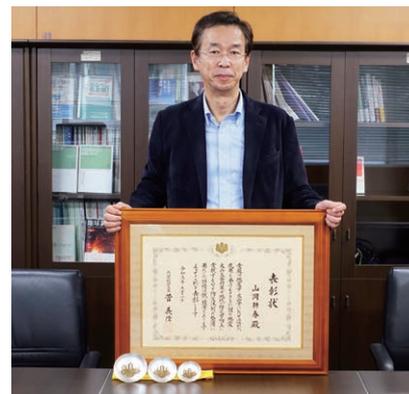
主催:内閣府

名古屋大学環境学研究所 山岡耕春教授は、地震学・火山学において最先端の研究や幅広い知見を踏まえ優れた成果を残し、講演・執筆活動や防災教育等、地域の防災力向上に貢献し、最先端技術を用いた地震・火山活動に係る観測技術開発及び地殻活動において高い学術成果を挙げ、また防災活動においても、南海トラフ沿いでの防災対応や、各種火山対策等においての幅広い数多くの提言を行うなど顕著な功績を挙げたことが評価され、防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。

防災功労者内閣総理大臣表彰は、災害時における人命救助や被害の拡大防止等の防災活動の実施、平時における防災思想の普及または防災体制の整備の面で貢献し、特にその功績が顕著であると認められる団体または個人を対象として表彰するものです。

### ▶ [https://www.bousai.go.jp/pdf/210914\\_jusyousya1.pdf](https://www.bousai.go.jp/pdf/210914_jusyousya1.pdf)

関連記事 山岡先生の研究記事(P.30, 31参照)



## eco検定アワード2021 エコユニット部門「大賞」

2021年11月26日(金)

主催:東京商工会議所

岐阜大学は「eco検定アワード2021」エコユニット部門で、教育機関で初めてとなる大賞を受賞しました。2018年より優秀賞、奨励賞を受賞しており、今回で4年連続の受賞となります。eco検定アワードは、環境活動を実践しているエコピープル（eco検定合格者）及びエコユニットの活動を顕彰することで、より多くの企業や団体、個人が積極的に環境に関する知識を身に付け、実際にアクションをおこす一助としてもらうことを目的としています。

岐阜大学は、地域課題解決に貢献する人材育成のため大学で推進している「次世代地域リーダー育成プログラム」に岐阜県との連携のもとで「環境リーダーコース」を新設させた点や、学生が環境報告書の編集や内部環境監査へ積極的に参画している点、また学生主体の自然再生プロジェクトが各種表彰につながる成果をあげた点等について評価いただいたの受賞となりました。

### ▶ eco検定アワード2021

<https://kentei.tokyo-cci.or.jp/eco/lp/people/award/2021/index.html>



## CAS-Net JAPAN ASSC2021年度評価「プラチナ認証」

2022年7月16日(土)

主催:サステナブルキャンパス推進協議会(CAS-Net JAPAN)

岐阜大学は、サステナブルキャンパス評価システム(ASSC)の2021年度評価により、プラチナ認証を取得しました。ASSCとは、サステナブルキャンパスの実現に向けた運営改善を目的とし、運営部門、環境部門、教育と研究部門、地域社会の4部門からなるアンケート形式の評価システムです。2018年度にゴールド認証を受けてから、その際の分析評価をもとに継続的な改善を行った結果、今回のプラチナ認証につながりました。

なお、名古屋大学は2015年度、2019年度評価でプラチナ認証を取得しており、両大学揃って最上位の認証をいただいています。



▶ CAS-Net JAPAN  
<http://casnet-japan.org/>



▶ ASSC  
<http://casnet-japan.org/free/assc>



## ASCN 2021年次大会「金賞」

2022年1月22日(土)

主催:アジア・サステナブルキャンパス・ネットワーク(ASCN)

ASCN2021年次大会(Web開催)の学生活動報告において、4カ国14団体より発表があり、岐阜大学環境サークルG-amet(ジャメット)が行った「鶴ヶ池(ばんがいけ)自然再生プロジェクト」についての活動報告が「金賞」を受賞しました。プレゼンテーションは英語で行われ、2019年から始まったプロジェクトの継続的な取組について評価いただきました。

※ASCNとは、アジアにおけるサステナブルキャンパスの推進を目的に日本、中国、韓国、タイの間で構築されたネットワーク

▶ 受賞報告(岐阜大学HP)  
<https://www.gifu-u.ac.jp/news/news/2022/03/entry22-11411.html>  
関連記事 環境サークル G-amet (P.48参照)



## ブルームバーグESG投資コンテスト2021「レポート特別賞」

2021年12月16日(木)

主催:ブルームバーグL.P.

名古屋大学経済学部清水克俊教授のゼミナール所属の4名で構成されるチーム「Arpeggios」はESG\*に配慮したオリジナリティ溢れる投資ファンドの作成で評価を受け、ブルームバーグESG投資コンテスト2021においてレポート特別賞を受賞しました。

フェアトレードや生物多様性に配慮して活動している企業の株式を中心とした投資ポートフォリオを組成し、組成したファンドへの投資においてはESGの要素を考慮に入れない通常の投資に比べて投資効率が大幅に改善していることも確認することができました。

※ESG:環境・社会・ガバナンス(Environment,Social,Governance)

▶ ブルームバーグESG投資コンテスト2021  
[https://www.bloomberg.co.jp/company/stories/esg\\_investment\\_contest\\_2021/](https://www.bloomberg.co.jp/company/stories/esg_investment_contest_2021/)



## 第12回中部大学ESD・SDGs研究・活動発表会「中部大学学長賞」

2021年10月13日(水)

主催:中部大学国際ESD・SDGsセンター

第12回中部大学ESD・SDGs研究・活動発表会において、岐阜大学環境サークルG-ametが「岐阜大学環境サークルG-ametの取り組み～教職員や地域社会との共創による学生主体の環境活動のロールモデルを目指して～」と題した発表を行い、その結果「中部大学学長賞」を受賞しました。

「ESD・SDGs研究・活動発表会」は、持続可能な社会に係る研究・活動の発表の場として、学生、教員がさまざまな研究・活動を知り、相互に影響し合い、新たな発展へつながる場となることを目的に開催されます。受賞した学生は「これからも他大学との交流や学内での活動を続けていきたい」と抱負を述べました。

▶ 受賞報告(岐阜大学HP)  
<https://www.gifu-u.ac.jp/news/news/2021/12/entry02-11190.html>  
関連記事 環境サークル G-amet (P.48参照)

